

1:50,000

ひろしま

土地分類基本調査図(土地履歴調査)

凡例 Legend

1. 降雨等による土砂災害発生場所

平成11(1999)年6月豪雨災害(資料①)

- 崩壊地・土石流流下域
- 土砂堆積域
- 泥水の流下域
- 調査範囲

平成26(2014)年8月豪雨災害(資料②)

- 土砂流出範囲
- 調査範囲

2. 洪水による浸水域

- 昭和20(1945)年秋台風による浸水域(資料③)
- 昭和20(1945)年秋台風による堤防決壊箇所(資料④)
- 昭和25(1950)年キジヤ台風による浸水域(資料③)
- 昭和40(1965)年6月梅雨前線豪雨による堤防決壊箇所(資料④)
- 昭和47(1972)年7月梅雨前線豪雨による浸水域(資料⑤)

※浸水域は、太田川工事事務所管内のみ図示している。
※浸水域が重複している箇所は、S20、S25、S47の浸水発生年をそれぞれ記載している。

参考

- 明治30年頃の海岸線(当時の5万分の1地形図による)

その他

- 市町村界
- 区界

【資料】

- 国土交通省 土地・水資源局(2002)災害類型別土地保全基本調査「広島」付図(崩壊・土石流発生状況図)
- 国土地理院ホームページ「平成26年8月豪雨 8月28・30・31日撮影衛星写真による写真判読図」地図
<http://www.gsi.go.jp/BOUSAI/h26-081heavyrain-index.html> (参照2014-11-3)
- 太田川工事事務所 太田川浸水域図(地図) 中国地方整備局太田川河川事務所
- 太田川工事事務所 太田川堤防のつり一覧図(地図) 中国地方整備局太田川河川事務所
- 日本河川協会(1991)全国の浸水実績図③(中国・四国・九州編)太田川 日本河川協会:160p

資料調査位置図

降雨等による土砂災害発生場所

平成11(1999)年6月豪雨災害(資料①)
平成26(2014)年8月豪雨災害(資料②)

洪水による浸水域

【資料】

- 国土交通省 土地・水資源局(2002)災害類型別土地保全基本調査「広島」付図(崩壊・土石流発生状況図)
- 国土地理院ホームページ「平成26年8月豪雨 8月28・30・31日撮影衛星写真による写真判読図」地図
<http://www.gsi.go.jp/BOUSAI/h26-081heavyrain-index.html> (参照2014-11-3)
- 太田川工事事務所 太田川浸水域図(地図) 中国地方整備局太田川河川事務所
- 太田川工事事務所 太田川堤防のつり一覧図(地図) 中国地方整備局太田川河川事務所
- 日本河川協会(1991)全国の浸水実績図③(中国・四国・九州編)太田川 日本河川協会:160p

摘要

- 図中の黒括弧線は、土地履歴調査(広島地区)における「土地利用分類図」及び「人工地形及び自然地形分類図」の調査範囲を示す。
- 「災害履歴図」(本図)の作成範囲は、原則として、広島市の行政区域のうち、上記1の調査範囲を対象とした。但し、調査範囲外であっても当該市内の災害履歴情報が確認できた場合は表示をした場合がある。災害ごとの詳細な図示範囲情報は、凡例下の「資料調査位置図」を参照のこと。
- 経緯度の基準は世界測地系
- 投影はユニバーサル横メルカトル図法、座標帯は第53帯、中央子午線は東経135°
- 作業機関 昇寿チャート株式会社
- 背景地図 数値地図50000(地図画像) 広島 平成19年修正、海田市 平成5年修正、加計 平成9年修正、可部 平成13年修正
- 対応する二次メッシュコード
513242, 513243, 513244, 513252, 513253, 513254, 513262, 513263, 513264

行政区画

索引図

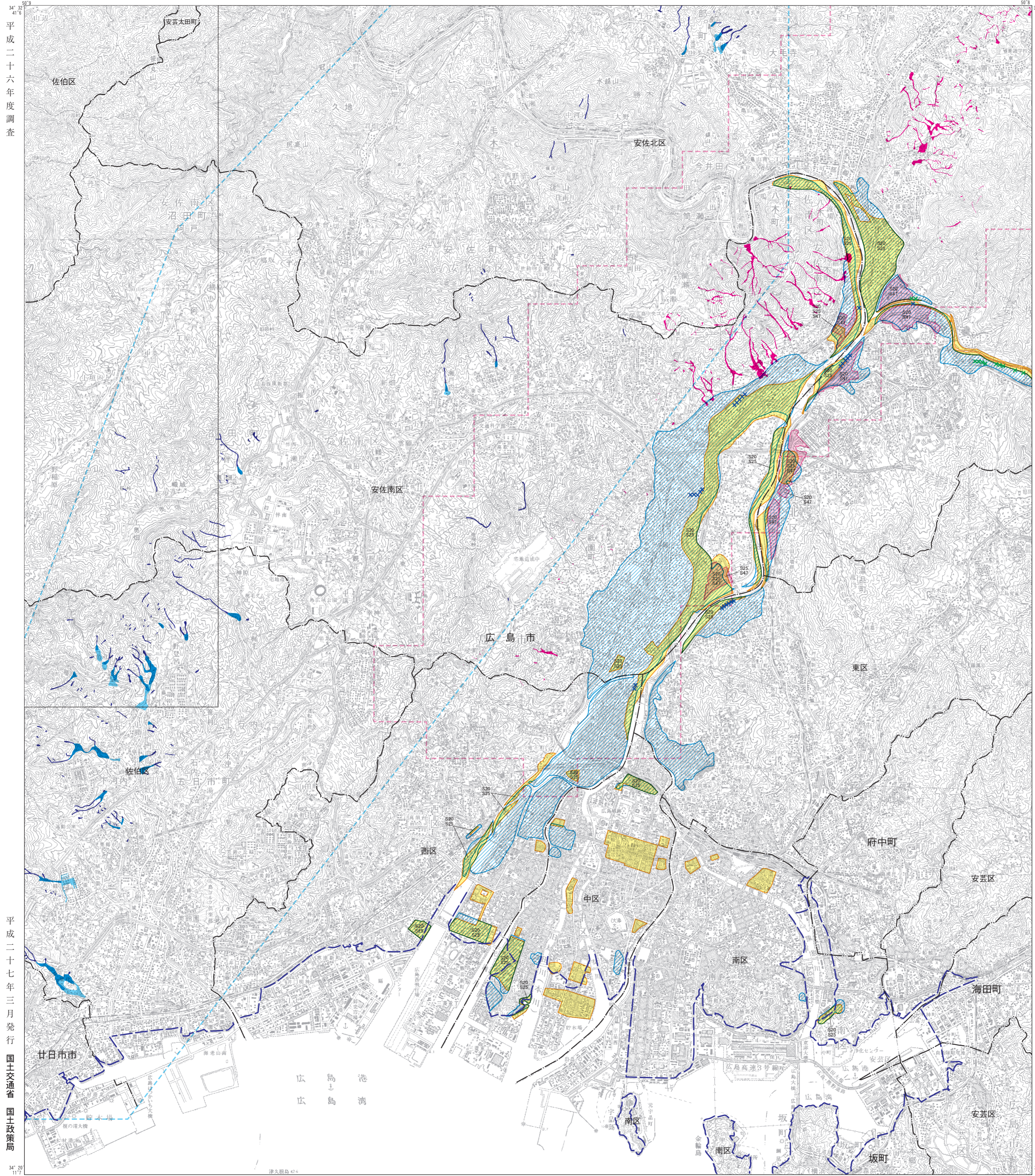
三段峡	加計	可部
津田	広島(広島)	海田市
大竹	鞆島	呉

()内は所属20万分1地形図名

- 広島県
- 広島市
- 安佐南区 2. 佐伯区 3. 安佐北区
 - 東区 5. 安芸区 6. 南区 7. 中区
 - 西区
9. 廿日市市
- 山県郡 安芸太田町
 - 安芸郡 府中町
 - 安芸郡 海田町
 - 安芸郡 坂町

1:50,000 広島

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism(C)2015



平成二十七年三月発行 国土交通省 国土政策局

「この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5万分の1地形図、数値地図50000(地図画像)、数値地図25000(土地条件)及び基礎地図情報を使用した。(承認番号 平26情使、第668号)」